



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ広報委員：岩崎 道夫

例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号

TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009～2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1444回例会

～ロータリー理解推進月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年1月21日(木) 雨 第27回

司会：市岡正蔵会場委員
 斉唱：「台湾国歌」「それでこそロータリー」
 ゲスト：台北延平RC会員
 許温候さん 江志強さん 蔡舜仁さん 蘇安禮さん
 台北延平RC会員ご子女
 侯舜元さん 魯正隆さん 吳佳晏さん 王韻嵐さん
 陳美然さん 温淳雅さん 林孟瑾さん 林庭萱さん
 杜柏勳さん 杜尚銘さん

会長挨拶

増田盛英会長

皆さんこんにちは。
 このたびは台北延平RCの皆様そしてホームステイをされるお子様たち、ようこそお越しくださいました。会員一同心より歓迎申し上げます。



1月20日から24日までの期間ですが充分楽しんでお帰りいただきたいと思ひます。又、ホームステイをされるお子様方は、各家庭との交流を深めていただきたくお願いいたします。宗宮さん、平野さん、堀さんのお宅に於かれましては色々とお世話になりますがよろしくお願いいたします。

昨日のウェルカムパーティーで申し上げましたが、1月23日24日と観光のため三重方面に参ります。宿泊はEXIV鳥羽という温泉付きのリゾートホテルです。温泉の話をししいたします。

温泉の歴史は、私たち人類の歴史より永いものであると言われております。そもそも温泉は、火山活動などが盛んな地域において、数万年前から自然に湧き出していたものと考えられています。日本において、歴史的な文献に様々な温泉地が登場しますが、最も古い文献とされている「古事記」や「日本書紀」にも温泉の記述が見られます。これらの歴史的文献に基づいて、愛媛県・道後温泉、和歌山県・白浜温泉、兵庫県・有馬温泉が「日本三古湯」と呼ばれているようです。その他にも島根県の玉造温泉、神奈川県湯河原温泉等、古い歴史を持った温泉がたくさんあります。我が国では古代から温泉が利用されていたことが分かります。

古代の人たちにとって、火をおこしてお湯を沸かすことは大変なことでした。何も手を加えることなく、温かい湯が自然に湧き出してくる温泉は、昔の人々にとって非常にありがたく貴重なものであったと思われまます。

さらに、温泉には様々な成分が含まれていて入浴すると病気が良くなったこと、非常に神聖なものとして崇められていたと思われまます。

いずれにしても、温泉は人類の歴史以前から湧いていたものであり、古代人はすでに温泉を利用していたということが分かります。

挨拶を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日は第5回クラブフォーラム(中間決算と組織)です。
- ・本日13時35分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において第2回クラブ奉仕協議会を開催致します。
- ・本日18時より「尾州」において第51回グルメ会を開催致します。
- ・次週1月28日(木)18時よりローズコートホテル4階「ローズルーム」において30周年記念実行委員会決起大会を開催致します。
- ・会員の田口豊さんより休会届が提出され、理事会において受理されました。2010年1月1日(金)より6月30日(水)まで休会されます。

出席報告

八木沢幹夫出席委員

会員70名 出席55名 (出席計算人数47名)

出席率 90.2%

1月14日は補填により 96.8%

ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス委員

- ・台北延平扶輪社訪問団一同様よりご寄付いただきました。
- ・妻・昭子が1月12日に死去しました。故人の遺志により家族葬にいたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。 遠山 堯郎さん
- ・祖母が先日他界しました。生前は皆様に大変お世話になりました。ありがとうございます。 鈴木 淑久さん
- ・先週、高村さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。 伊藤 豪さん
- ・台北延平RCの皆様、そして子女の皆様、ようこそお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。 増田 盛英さん
- ・台北延平RC、ホームステイをされる皆さんの来訪を心から歓迎申し上げます。我がクラブとの友好を深めて頂きたいと思ひます。 市岡 正蔵さん
- ・台北延平RCの皆様をお迎えして。 田中 政雄さん
- ・台北延平RCの皆様、いらっしゃいませ！ 宗宮 信賢さん
- ・台北延平RC訪問団の皆様を迎えて。 守谷 巖樹さん
- ・昨夜、台北延平RCの方たちとのウェルカムパーティーに参加しました。名古屋の街を楽しんでください。堀委員長ご苦労さまです。 関谷 俊征さん
- ・入山さん昨日はありがとうございました。ご紹介頂いた銀座の久兵衛で娘と息子で美味しく食事をして来ました。ありがとう。 松波 恒彦さん
- ・1) 1月15日は62回目の誕生日でした。
- ・2) 正月休みにエジプトに行ってきました。
- ・3) 新型インフルエンザワクチン(国産)がいつでも接種できますので相談してください。 田中 英雄さん
- ・妻の誕生日にきれいなお花をいただきました。ありがとうございました。 青柳 斉さん

お礼の言葉

鈴木淑久さん

月曜日に行われた祖母のお別れの会には大勢の方に足をお運びいただき、また弔電等のお心遣い、感謝いたします。祖母も幸せに旅立ったと思います。ありがとうございました。

バナー交換

本日のゲスト、台北延平RCの許温候さんとバナーの交換が行われました。



台北延平RC国際奉仕委員長挨拶

許温候さん

名古屋瑞穂RCの皆さんこんにちは。ご無沙汰いたしております。台北延平RC国際奉仕委員長の許温候と申します。

本日、名古屋瑞穂RCの例会に参加させていただくことを大変嬉しく思っております。また、国際奉仕委員長の堀さんには今回のホームステイに際し大変お世話になりました。深く感謝しております。今回の活動が有意義なものになりますよう、そして貴クラブのますますの繁栄と皆様の健康をお祈りいたします。

Happy New Year!

台北延平RCご子女代表挨拶

杜尚銘さん

皆さんこんにちは。杜尚銘と申します。今回のホームステイでは大変お世話になります。本当にありがとうございました。



三重旅行

1月23・24日には、当クラブ会員の引率で伊勢神宮や鳥羽を旅行しました。



第5回クラブフォーラム(中間決算と組織)

中間決算について:田中英雄会計



2009～2010年度の中間決算報告を行います。資料を6枚お配りしましたのでご確認ください。

収入の部

入会金は、入会者がなかったため0円。会費は90,000円の70名分で6,300,000円。例会費は138,000円×68名分(休会2名)で9,384,000円。R財団寄付は421,400円。米山記念奨学会寄付は250,000円。地区大会協力金は5,000円×70名分で350,000円。来訪者会費は4,000円×14名分で56,000円。30周年事業特別会費は20,000円×70名分で1,400,000円。雑収入が157,775円。それらを合計しますと当期の収入は18,319,175円となり、前年度繰越収支差額と合わせ25,073,797円となります。また、年間予算の収入合計が52,375,982円ですので、差額は27,302,185円となります。

支出の部 その1

ロータリー組織関係の費用です。RI関係は人頭分担金と規定審議分担金で、小計は年間予算345,401円、実績175,714円、差額169,687円となります。全国関係はロータリー財団寄付、米山記念奨学会寄付、「ロータリーの友」購読料で、小計は年間予算900,360円、実績765,900円、差額134,460円となります。地区関係は地区資金、地区大会協力金、地区事業費、「ガバナー月信」購読料、地区大会参加義務者負担金、地区大会晩餐会参加義務者負担金、地区協議会参加義務者負担金、西名古屋区分I.M.全員登録費、社会奉仕市内24RC分担金、新世代ライラセミナー協力金、名古屋姉妹都市協会分担金、地区出向費で、小計は年間予算3,847,850円、実績1,563,478円、差額2,284,372円です。なお、地区大会参加義務者負担金は11,000円×25名分、地区大会晩餐会参加義務者負担金は18,000円×3名分の金額となっております。

また、名古屋市南養護学校への寄付とロータリークラブ分担金を合わせますと、ロータリー組織関係全体の小計は年間予算5,793,611円、実績3,061,563円、差額2,732,048円となります。

支出の部 その2

例会費(例会費、来訪者会費、30周年事業特別会費、30周年事業基金取崩)の小計は年間予算26,517,600円、実績7,101,844円、差額19,415,756円です。また委員会活動費の小計は年間予算3,790,000円、実績1,198,336円、差額2,591,664円となります。

支出の部 その3

管理費の小計は、年間予算11,569,250円、実績7,428,074円、差額4,141,176円となります。人件費が予算より多くなったのは、退職された事務局員への退職金分です。

予備費4,705,521円を合わせますと、支出の部全体の当期合計は年間予算52,375,982円、実績18,789,817円、差額33,586,165円となります。また、当期収支差額は年間予算が△6,754,622円、実績が△470,642円、差額が△6,283,980円で、次期繰越収支差額の実績は6,283,980円、差額は△6,283,980円となります。

ニコボックス収支計算書

当期収入合計が1,325,613円、前期繰越収支差額が5,218,731円、合計6,544,344円です。また、支出としましては、兵庫豪雨災害と台湾台風災害に対する義援金として合計210,472円。当期収支差額1,115,141円、次期繰越収支差額6,333,872円となります。

青少年育成基金

当期収入合計が299,141円、前期繰越収支差額が916,872円、収入合計が1,216,013円です。なお、支出はございませんでしたので、当期収支差額が299,141円、次期繰越収支差額が1,216,013円となります。

貸借対照表

資産の部は、現金52,088円、普通預金4,015,320円、普通預金(米山)1,162円、定期預金10,000,000円、未収金3,000円、立替金342,210円、仮払金439,044円、前払金1,348,450円、貯蔵品

367,650円、普通預金(ニコボックス)1,333,872円、定期預金(ニコボックス)5,000,000円、普通預金(青少年育成基金)1,216,013円の合計24,118,809円となっております。未収金はロータリークラブデジタルフィーの1名分です。立替金はインドへのポリオワクチン投与参加費用3名分の補助金と地区大会準備委員会の会議費です。また、仮払金はクラブ奉仕委員会と指名委員会の食事費用、前払金は事務局の部屋代、貯蔵品はバナーの残り2850円×129枚分となっております。

負債の部は、未払金116,585円、30周年事業資金10,000,000円、預り金18,359円、前受金150,000円、余剰金6,283,980円です。未払金の内訳は夫人の誕生日祝12月分、電話代、社会保険料、クリスマス家族会のワイン10本分となっております。預り金は雇用保険4～12月分です。また前受金は、入会された1名の分です。

監査報告:森 恒夫さん

1月12日に事務局にて監査を実施致しました。その結果、平成21年1月1日から12月31日までの収支、及び12月31日現在の資産と負債につきまして適正に表示されていると認められました。以上ご報告申し上げます。

議長:増田盛英会長

ただいま報告がありました中間決算報告案について、ご承認いただけます場合は拍手をお願い致します。(拍手)ありがとうございました。

次年度組織について:加納 裕副幹事

2010～2011年度の組織構成が固まりましたので発表させていただきます。役員・理事につきましては先日ご報告させていただきましたので、本日は委員会を発表いたします。(2010～2011年度クラブ役員・理事及び委員会構成案は4ページの表を参照)



議長:増田盛英会長

ただいま報告がありました次年度組織案について、ご承認いただけます場合は拍手をお願い致します。(拍手)ありがとうございました。次年度はこの人員でよろしくお願い致します。

それでは、「名古屋瑞穂ロータリークラブ2009～2010年度中間決算報告書(案)」と「2010～2011年度クラブ役員理事及び委員会構成表(案)」より(案)を消していただきたいと思います。よろしくお願い致します。

例会のご案内

■本日の卓話 1月28日(木)

卓話講師:地区青少年交換委員長 森 榮さん
テーマ:「高校生に夢を」
～青少年交換プログラムについて～

■次週の行事 2月2日(木) 4RC合同例会

場 所:名古屋マリオットアソシアホテル
時 間:18:00～20:00
※2月4日(木)は振替のため休会

■次々週予定 2月11日(木)

R規定に基づき休会

■次々回行事 2月18日(木) 西名古屋区分I.M.

場 所:名古屋東急ホテル

2010～2011年度名古屋瑞穂ロータリークラブ組織

| | | | | | |
|-------------|--------|-----|---------------------------------|-------|-----|
| 会 長 | 田中 隆義 | 役 員 | ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長 | 天野 正明 | 理 事 |
| 副 会 長 | 平野 哲始郎 | 役 員 | 職 業 奉 仕 委 員 長 | 松岡 道弘 | 理 事 |
| 会 長 エ レ ク ト | 高須 洋志 | 役 員 | 社 会 奉 仕 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト) 委 員 長 | 平野 好道 | 理 事 |
| 直 前 会 長 | 増田 盛英 | | 国 際 奉 仕 委 員 長 | 市岡 正蔵 | 理 事 |
| 幹 事 | 加納 裕 | 役 員 | 会 員 選 考 委 員 長 | 高木 勝 | 理 事 |
| 会 計 | 長瀬 憲八郎 | 役 員 | 親 睦 活 動 委 員 長 | 入山 治樹 | 理 事 |
| S . A . A . | 松井 善則 | 役 員 | 新 世 代 委 員 長 | 田口 豊 | 理 事 |
| 副 幹 事 | 馬場 将嘉 | | ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長 | 堀 慎治 | 理 事 |
| | | | 会 場 委 員 長 | 岩田 修司 | 理 事 |
| | | | R 財 団 委 員 長 | 長坂 邦雄 | 理 事 |
| | | | 長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長 | 野崎 洋二 | 理 事 |
| | | | 地 区 大 会 実 行 委 員 長 | 高村 博三 | 理 事 |

| 奉 仕 区 分 | 委 員 会 名 | 委 員 長 | 副 委 員 長 | 委 員 |
|-----------|---|-------------------|---|---|
| ク ラ ブ 奉 仕 | ク ラ ブ 奉 仕 | 天野 正明 | 鈴木 圓三 | 亀井 直人 高木 勝 梅村 昌孝 入山 治樹 八木沢幹夫 増田 盛英 岩田 修司 |
| | 出 席 ニコボックス | 亀井 直人 | 鈴木 淑久 | 田中 政雄 稲垣 豊 青柳 斉 |
| | 職 業 分 類 会 員 選 考 会 員 増 強 及 び 維 持 | 高木 勝① | 大嶽 達郎① | 小串 和夫③ 近藤 雄亮③ 佐藤 善乙④ 田中 英雄⑤ 近藤 茂弘① 市岡 正蔵① 関谷 俊征① 鈴木 淑久① |
| | ク ラ ブ 広 報 | 梅村 昌孝 | 関谷 俊征 | 宇佐美貞夫 伊藤 豪 |
| | 親 睦 活 動 | 入山 治樹 | 近藤 茂弘 | 渡辺喜代彦 内田 久利 入江 理 大蔵 康雄 |
| | プ ロ グ ラ ム | 八木沢幹夫 | 岡本 忠史 | 嶺木 一夫 森 真佐雄 |
| | R 情 報 | 増田 盛英② | 岩本 成郎④ | 松井 善則② 田中 政雄① |
| | 会 場 | 岩田 修司 | 梅田 朋嗣 | 佐藤 一郎 宗宮 信賢 大嶽 達郎 |
| | 職 業 奉 仕 | 職 業 奉 仕 | 松岡 道弘 | 泉 憲一 |
| 社 会 奉 仕 | 社 会 奉 仕 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト) 環 境 保 全 | 平野 好道 | 宗宮 信賢 | 江口 金満 山田 鎮浩 大島 浩嗣 |
| | 新 世 代 ロ ー タ ー ア ク ト | 田口 豊 | 松波 恒彦 | 森 恒夫 稲葉 徹 |
| | | 堀 慎治 | 岩崎 道夫 | 吉木 洋二 松波 恒彦 |
| 国 際 奉 仕 | 国 際 奉 仕 | 市岡 正蔵 (兼 延平班長) | 伊藤 豪 | 本多 清治 遠山 堯郎 倉澤 寛 |
| | R 財 団 米 山 奨 学 | 長坂 邦雄 西本 哲 | 大蔵 康雄 落合 諭 | 布目 徳 大島 浩嗣 越原 一郎 宮崎 信次 守谷 巖樹 中川啓二郎 |
| | 長 期 ビ ジ ョ ン (青 少 年 育 成 基 金) | 野崎 洋二 | 岡村 達人 | 増田 盛英 高木 勝 田中 隆義 加納 裕 高須 洋志 馬場 将嘉 天野 正明 松岡 道弘 平野 好道 市岡 正蔵 |
| | 地 区 大 会 実 行 | 高村 博三 | 地区大会実行幹事 地区大会実行総務 式 典 渉 外 総 務 会 計 | 遠山 堯郎 大島 浩嗣 増田 盛英 長瀬 憲八郎 稲葉 徹 グループリーダー 松波 恒彦 天野 正明 松岡 道弘 岡村 達人 高木 勝 平野 好道 亀井 直人 稲垣 豊 加納 裕 |

○内の数字は委員就任年数

| | |
|--------------------------|--|
| 第2760地区 出 向 者 | 高須 洋志⑤(RAC委員長) ①(新世代) ①(危機管理)、 遠山 堯郎⑨(新世代副委員長) ④(ロータリー未来) ①(地区大会企画)、 天野 正明①(研修副委員長)、稲葉 徹⑤(社会奉仕)、増田 盛英①(奨学金)、 高村 博三①(地区大会企画)、高木 勝①(職業奉仕)、梅村 昌孝①(クラブ奉仕) |
|--------------------------|--|